

義元の功績 新作狂言に

戦国大名の今川義元が建立した臨済寺（静岡市葵区）で11日、義元の功績を題材にした新作狂言「今川」が披露された。同寺の阿部宗徹住職の監修で、狂言師の大蔵教義さんが脚本を手がけ、義元役も演じた。

「桶狭間の戦い」で命を落とした義元が、今川の軍師として長年活躍した太原雪斎とともに死後の世界の入り口を訪れ、閻魔（えんま）王と出会うという設定。大蔵さんは戦場の様子を力強い動きで再現した。

法律を整備して領国を発展させたほか、信仰心に厚く教養もあった義元の生前の姿を知り、閻魔

今川家ゆかり 臨済寺で披露 葵区



今川義元の功績を題材にした新作狂言「今川」
＝静岡市葵区の臨済寺

王が地獄に落とそうとした当初のもくろみに反し、義元をみこしで担いで極楽浄土へ案内して終幕した。県内外の約250人で満席となった会場は拍手に包まれた。

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①戦国大名の今川義元が建立した、現在の静岡市葵区にあるお寺とは、どこか。記事の中から抜き出して答えなさい。
()
- ②今川義元が織田信長の軍勢に敗北した1560年の戦いを何というか。記事の中から抜き出して答えなさい。
()

- ③記事中には今川義元の功績を題材にした狂言が演じられたとあるが、今川義元の功績としてはどのようなことが挙げられるか。記事を参考にして書きなさい。

義元の功績 新作狂言に

戦国大名の今川義元が建立した臨済寺（静岡市葵区）で11日、義元の功績を題材にした新作狂言「今川」が披露された。同寺の阿部宗徹住職の監修で、狂言師の大蔵教義さんが脚本を手がけ、義元役も演じた。

「桶狭間の戦い」で命を落とした義元が、今川の軍師として長年活躍した太原雪斎とともに死後の世界の入り口を訪れ、閻魔（えんま）王と出会うという設定。大蔵さんは戦場の様子を力強い動きで再現した。

法律を整備して領国を発展させたほか、信仰心に厚く教養もあった義元の生前の姿を知り、閻魔

今川家ゆかり 臨済寺で披露 葵区



今川義元の功績を題材にした新作狂言「今川」
＝静岡市葵区の臨済寺

王が地獄に落とそうとした当初のもくろみに反し、義元をみこしで担いで極楽浄土へ案内して終幕した。県内外の約250人で満席となった会場は拍手に包まれた。

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①戦国大名の今川義元が建立した、現在の静岡市葵区にあるお寺とは、どこか。記事の中から抜き出して答えなさい。

（ 臨済寺 ）

- ②今川義元が織田信長の軍勢に敗北した1560年の戦いを何というか。記事の中から抜き出して答えなさい。

（ 桶狭間の戦い ）

- ③記事中には今川義元の功績を題材にした狂言が演じられたとあるが、今川義元の功績としてはどのようなことが挙げられるか。記事を参考にして書きなさい。

（例）

今川仮名目録とよばれる分国法の制定に関わり、喧嘩両成敗や私婚の禁止などを定め、領国内の発展に努めたこと。

など